

給食だより

「食事のマナー」きちんとできていますか？



マナーは形式ではなく、真心で…

「ごはんをこぼさないで食べる」、「食事のときの礼儀作法」だけがマナーではありません。食材を作ったり届けてくれた人、料理を作ってくれた人に対して感謝の気持ちを持つことが、マナーの根本になります。その真心から食べ物を粗末にしない精神が育まれます。

きれいな食べ方は、周囲の人に対する食事マナーでもあります。



ひじをつかない



食べこぼさない



立ち歩かない



音をたてて食べない

「はし使いのタフー」

はしには持ち方はもちろん、使い方にもマナーがあります。

- 握りばし…2本のはしをぎゅっと握る持ち方で、はしとして機能しません。
- ペンばし…薬指を使わない、鉛筆の持ち方で、作用ばしが不安定で、はし先がほとんど開きません。
- ひとさしばし…人差し指を使わないで、はしから浮かして使います。
- 交差ばし…はし先が交差する持ち方で、はし先がそろわないので、小さな食べ物がつまめません。

- 刺しばし…料理をはしで突き刺して取る。
- 探りばし…料理をかき回し、食べ物を探す。
- 迷いばし…料理皿の上ではしを行き来させ、食べ物を迷う。
- 寄せばし…はしを使って食器を引き寄せる。
- かきばし…食器の縁に口を添えて、はしで料理をかきこむ。
- なみだばし…はし先から料理の汁を落とす。
- なぶりばし…はし先についた食べ物の欠片や汁をなめる。
- はし渡し…はしで取った料理を他者のはしへ直接受け渡す。

